

高山赤十字病院 広報誌

# 日赤たいむ

Vol.53

令和2年  
新春号

謹  
賀  
新  
年



- 新年のごあいさつ
- 台風19号被災地支援 救護班・こころのケア班 活動報告
- クリスマス会
- CT装置が新しくなりました
- 新任医師の紹介
- 栄養課おすすめ簡単レシピ



# 新年のご挨拶

高山赤十字病院

病院長 清島 満



新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。新年の高山は昨年と同様暖冬で過ごしやすければ大変有難いのですが、これが地球温暖化の影響を考えるとやはり心配になります。スウェーデンの環境保護活動家グレタ・トゥーンベリ(16才)さんが昨年末のTIME誌に「今年の人」として表紙を飾ったのは記憶に新しいところですが、確かにCOP24で採択された内容では心もとなく、彼女が主張するようにもっと実効性のある国際ルール作りが必要かもしれません。

さて、令和になって初めての新年を迎えるが、現在の医療界で最大の課題は何でしょうか。よく話題になるのは2025年問題です。これはいわゆる団塊の世代の人達が一斉に後期高齢者になることで社会保障費が急増することを表しています。勿論当事者たちに責任はありません。むしろ彼らの前の世

代を十二分に支えたことを感謝されるべきです。国は医療費をはじめとする社会保障費の膨張を防ごうとしますが、医師数(過去最高の32万人)は全国の大学に地域枠を設けて増えていますので、ある程度の医療費の増加はやむを得ないでしょう。医師が医療活動を行えばその分は医療費に跳ね返ります。国の2020年度一般会計歳出予算は102兆円レベルでそのうち3分の1が社会保障関連であり、項目別ではトップです。つまり、医療費、年金等を合わせた費用は予算中最大で、しかも伸び続けているのも事実です。医療費亡國論は極端にしても確かにある程度の抑制は必要です。そこで国は2022年度から75歳以上の一定の所得がある人に限って現行の1割から2割負担に引き上げるなど、年金や雇用制度を見直し、経済力に応じた「応能」で医療費の負担増を求めるようです。

昨今話題になっている地域医療構想も国の医療費抑制政策と無縁ではありません。全国の病院は急性期病床が多く、それに反して慢性期病床が少ないという図式になっています。厚労省は急性期病床の入院費を高く設定しているので慢性期病床への転換もしくは介

護施設への入所を促しています。ところが各地域での議論がなかなか進まないため、厚労省は昨年9月に再編検討を考慮すべき424病院を公表しました。しかし公表された病院は寝耳に水です。しかも廃止すべきかのような印象を与えたため該当の病院のみならず地域の住民から反発の声が上がりました。飛騨圏域でも同じような問題が起きましたが、国は地域医療の実態を到底正確に把握しているとは思えません。もちろん議論はすべきですが、短絡的な統廃合の議論の前にまず各医療機関がそれぞれの役割を見直し、必要であればある程度の病床数のサイズダウンなどの改革が必要でしょう。

この飛騨地区においては当院をはじめとする医療機関や介護施設、そして行政とも連携を密にして地域住民の方が安心して暮らせるように日頃から心がけています。特に当院は地域に根ざす病院として「ふるさとを守る医療」を実践しています。これからも地域の皆さんに信頼され、愛される病院として全職員が努めてまいりますので今後ともご支援をお願いするとともに皆さまのご健康、ご多幸をお祈り申し上げます。

# 台風19号被災地支援 救護班の活動



令和元年10月6日に発生した台風19号は、同月12日から13日にかけて日本列島に上陸し、甚大な被害をもたらしました。当院は日本赤十字社岐阜県支部からの要請を受け、台風通過の翌日14日より長野県の千曲川氾濫地域に8名の救護班要員を派遣し、3日間に渡って救護活動を行いました。

初日は須坂市・千曲市内で開設されている避難所の状況確認を行いました。最も大きな避難所となっていた体育館では150名を超える住民の方

が避難されていました。体育館の床の上にダンボールや毛布を敷いて寝ており、仕切り等のプライバシー配慮も十分でない状況の中で生活を余儀なくされている状態であり、不眠や不安を訴える声が多く、精神的サポートが必要と思われる状況でした。

2日目からは大きな浸水被害を受けた長野市の医療機関及び併設の福祉施設にて患者及び入所者の搬送支援を行いました。1階部分がほぼ水没していたため建物内に泥が流入しており、水は引いていましたが、電気や

水道は止まっている状態でした。当院救護班は建物の2階から4階に入所されている方を建物入り口まで担架で搬送し、搬送用の救急車に乗せるという役割を担い、多くのDMATチームや他の救護班と協働して合計119名の患者及び入所者を他施設に搬送することができました。

今回の水害で被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。



## こころのケア班 活動



救護班活動に引き続いだ、令和元年11月5日～9日の5日間、こころのケア班の活動を行いました。活動の時期は発災から3週間が経過した頃であり、現地では避難所5ヶ所を巡回しました。

現地の活動内容は、まず前班から

のアセスメントシートを参考に避難者の情報を把握し、支援が必要な方は必ず訪問して心身の確認をしました。特に高齢者の方の傾聴を中心に健康チェックを

実施しました。

避難所では昼間仕事に行かれる方や自宅清掃作業等で避難場所に不在の方が多く、より多くの方へ支援ができるよう巡回時間の見直しを行いました。

具体的には仕事帰りの方や自宅清

掃作業を終えた方が避難場所に帰られる夕方以降の訪問が良いと判断し、それぞれに夕食を摂り入浴される17:00～21:00の時間に合わせ訪問しました。また、避難所によっては200名を超える方々が避難されており、お互いのプライバシー保護のために現地職員やボランティアの方々が細部まで気を配っておられ、よりよい環境づくりに尽力していました。

避難所での巡回診療を通じて、人と人とのコミュニケーションの大切さや思いやりの心は日赤精神に通じるものがあると実感しました。

最後に、アップルロードいっぱいにリンゴが実りますよう一日も早い復興を願っています。

## クリスマス会



12月19日(木)小児科病棟 12月20日(金)院内託児所「さくらっこ」にてクリスマス会を開催しました。小児科病棟では、JAの看護学生による劇発表、当院職員による紙しばいや

トーンチャイム演奏などイベントも多く披露されました。また、入院している子どもたちには、院長サンタクロースからプレゼントが届きました。

院内託児所では、可愛らしいサンタ

の衣装を着た子どもたちが日赤マスコットのハートラちゃんと元気に遊ぶ姿も見られ、楽しい雰囲気あふれる素敵なクリスマス会となりました。

## CT装置が新しくなりました



16列のCT機器を80列に変更しました。80列に変更したことにより細かなデータを高速に処理でき、撮影時間が短縮となりました。患者さんにとって息止めの時間が短くなり、身体の負担軽減につながっております。また、検査による被ばくの量が軽減されました。

これからも、患者さんにとって安心した検査を心がけてまいります。



# 新任医師の紹介



内科

**清水 仁美** (しみず ひとみ)

はじめまして。名古屋第一赤十字病院から来ました内科専攻医4年目の清水仁美と申します。

名一では腎臓内科として働かせてもらいました。3ヶ月と短い間ですが、少しでも飛騨地域の医療に貢献できるようにがんばりますのでよろしくお願いいたします。



救急部

**内田 敦也** (うちだ あつや)

はじめまして。名古屋第二赤十字病院から1月より着任いたしました内田敦也と申します。

救急専攻医のプログラムの一員として高山日赤に3ヶ月という短い間ですがお世話になります。至らぬ点も多いかと思いますが、一生懸命に努力いたしますのでよろしくお願いいたします。



## 栄養課おすすめ! 簡単レシピ

アクアパッツア (一人分226kcal)

### 材料(2人分) .....

- タラ ..... 2切れ
- あさり ..... 200 g
- エビ ..... 5~6尾
- ホタテ ..... 5~6個
- ニンニク ..... 1片
- 白ワイン ..... 1/4カップ
- 塩コショウ ..... 少々
- オリーブオイル ..... 適量
- パセリのみじん切り



### 作り方 .....

- ①ニンニクはみじん切り、または包丁の腹でつぶす。
- ②タラに塩コショウを振り、約10分置き、水気をペーパーで拭く。
- ③鍋にタラの皮目を下にして並べ、あさり・えび・ホタテ、にんにく、ワインを加えて中火にかける。煮立ったら水1/2カップ、オリーブオイルを加え、蓋をして5分煮る。
- ④煮汁を魚に回しかけ、パセリを散らす。塩コショウで味を整える。

ゆうがた  
妊婦健診

R2年2月より平日の夕方に  
診察が可能となりました。



日時:毎週水曜日・金曜日  
時間:17:00~19:00

※祝祭日の場合は休診 ※再診のみの受付となります。

## 初診時選定療養費のお支払いについて

平成30年4月の診療報酬改定により、一般病床400床以上の地域医療支援病院では「初診に際し、他の医療機関からの紹介状無しに受診して頂く場合」は、原則として一定額以上の金額をご負担いただくことが義務化されました。

この制度に基づき、外来受診時(救急外来含む)において初診時選定療養費を下記のとおり徴収させていただく場合がありますので、ご理解をお願いします。

内容	金額(税別)
初診時選定療養費	5,000円 歯科の場合:3,000円

### 《徴収対象外》

- ①他の医療機関からの紹介状を持参された場合
- ②緊急やむを得ない場合
- ③当院の別の診療科に通院中の場合
- ④国の公費負担医療制度の受給対象の場合
- ⑤受診後に入院となった場合

### 外来のご案内

診療受付時間 午前8:30から午前11:00まで

診療開始時間 午前9:00

休 診 日 土曜、日曜、祝祭日、年末年始(12月29日~1月3日)、  
日本赤十字社創立記念日(5月1日)

※ ただし、救急の場合は24時間対応しております。

●電話予約センター **0120-214-489** 受付時間:午前8:30から午後4:00まで

※ただし初診の電話予約には紹介状が必要です。紹介状のない方は、当日受付窓口へお越し下さい。

初診の方 診察申込票に必要事項をご記入  
の上保険証、紹介状等を添えて  
新患者受付へお出し下さい。

予約の方 予約票の時間にしたがって直接  
受診科へお越し下さい。

受診の際は必ず保険証のご提示をお願いします。

### 『やまびこの会』入会のご案内

高山赤十字病院では、平成20年6月にストーマ保有者の患者会「やまびこの会」を発足しました。ストーマ保有者が、日常生活でのより豊かな質の向上を得るために、また自らの体験を生かしながら語り合うネットワーク、新たにストーマ保有者となられた方への精神的援助の手が差し延べられるよう活動しています。

#### ●活 動:年1~2回程度

高山赤十字病院の医師、看護師、栄養士等医療スタッフが参加します。

#### ●会 費:入会時 1,000円(後は必要時)

なお、入会は当院通院中であれば、当院でストーマを造設された方に限らず入会して頂けます。入会申し込み、詳しく聞いてみたいと思われる方は、外科及び泌尿器外来のスタッフにお問い合わせ下さい。

**日赤たいむ**

日本赤十字社

令和2年新春号

発 行:高山赤十字病院 岐阜県高山市天満町3-11

発行責任者:経営企画課

TEL/0577-32-1111(代) FAX/0577-34-4155

URL: <http://www.takayama.jrc.or.jp/>